



1年生水泳の授業



発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治

児童数 349名
教職員数 34名

創立149周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-syo@educet03.plala.or.jp ホームページ：平戸市立平戸小学校」で検索



一学期の

まとめの月



1学期も残り15日になりました。終業式は7月20日（木）です。

学校では、プールで水泳指導が行われ、水に慣れること、泳げるようになること、水の事故防止などの指導を行っています。水泳指

導は子供にとって楽しいもので、校長室まで子供たちの歓声が聞こえてきます。

さて、7月4日（火）に平戸市教育委員会による定例学校訪問がありました。当日は、校長の学校経営方針と全

学級の授業に対する指導助言があり、松永教育長からは、子供たちの授業に対する学びの姿勢が素晴らしいとのこと。終業式まで、1学期のまとめの授業をしっかりと行い、夏休みを迎えたいと思います。



田植えに挑戦

6月30日（金）、梅

雨の合間に5年生が田植えを行いました。田植えは、丸田さんの田んぼをお借りして、今年度で19年目となりました。丸田さんには種もみから育苗までしていただき、当日は、田植えをするのみ。株もとまでたつぷりと太陽の光が当たり、じょうぶな苗に育つよう1株当たりの植付本数を減らします。



「植える深さは2〜3cm、あまり深くならないように。」
丁寧で分かりやすいご指導の声に、子供たちも初めは不慣れでしたが徐々にコツを掴み、田んぼ独特の土や水の肌触り、動きにくさなどを体感しながら苗を植えていきました。5年生は社会科で「日本の米づくり農家



丸田 〇さん

です。」
「日本の米づくり農家の人々の工夫や努力」について学習します。学習を深めるためには、直接体験したり、米作りに携わる方から話を聴いたりすることがとても有効です。

丸田さんはじめ、お手伝いくださった方々には、このような学習の場を提供してくださる、心から感謝しております。ありがとうございました。

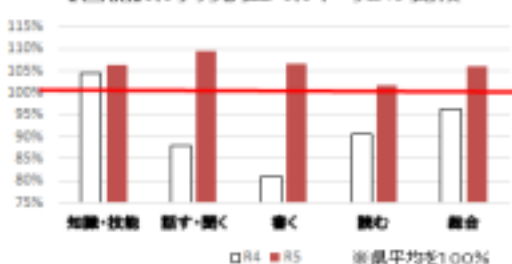
教科	国語	算数	理科
本校	73.5%	75.3%	59.3%
長崎県	69.4%	69.7%	64.7%

令和5年度の長崎県学力調査の結果が公表されました。

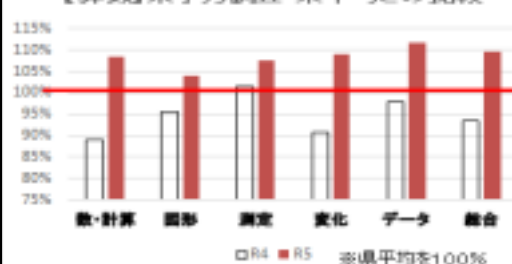
長崎県学力調査の結果

も確認していただき、励ましの声かけをお願いします。

【国語】県学力調査 県平均との比較



【算数】県学力調査 県平均との比較



子供にわかる喜びを！

授業改善やっています

6月27日（火）に2年2組の大畑教諭、6月29日（木）に5年2組の山田教諭が研究授業を行いました。

大畑教諭（左写真）

は初任者研修の一環として算数「水のかさの計算」の単元で、1L+1L3dl計算のしかたを指導しました。実物投影機やヒントカードなどを使うことで、子供たちの理解を図り

ました。初任者指導教諭の中村新一先生からは、初任者の今の時期の授業としては合格点をいただきました。

山田教諭（下写真）

は、本校の校内研修の一環として算数「小数のわり算」の単元で「小数÷小数」の計算のしかたを指導しました。テンポ良い指導で子供たちは最後まで集中力を保ち、意見も活発に発表していました。

こちらもICTを効果的に活用し、子供たちの理解を図りました。本校では、このように教職員の授業力向上のため計画的に研究授業を実施し、子供が下校した後、全職員で授業研究会を行っており、授業者の反省をもとに、よりよい授業、つまり子供たちがわかる喜びを味わうことができる

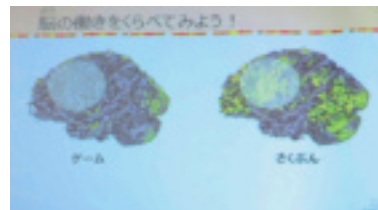


授業にするための指導法を研究しています。「教師は授業で勝負する。」私が若い頃、先輩教師に言われ続けてきたことを、本校の教職員にも伝えていきます。



7月4日（火）、6年生を対象にメディア安全指導教室を開催しました。講師は、メディア安全指導員として登録されている、坂本浩一さんです。

メディア安全指導教室



メニューとして、「ネットゲームとやめられない病」「どうなる、私のからだ」「もれてる『情報』」など、インターネット

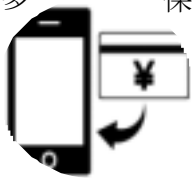
やSNS、スマホの長時間使用により「脳」や「からだ」「心（精神）」への悪影響の事例をわかりやすくお話ししていただきました。

安全教室の開始時刻前に、坂本さんと校長室でネットゲームについて話をしました。

ゲームによって、内容が残酷化しており、子供はゲームをしながら「死ね、死ね！」「殺せ、やってしまえ」など、叫んでいる。

これでは、心の教育をいくらやっても…ゲームの内容や使用時間について、家族で話し合っていない家庭ほど、子供がゲーム依存になる可能性が高いですね。

ゲームをクリアするために保護者が知らな



いとこらで、多額の課金をしてアイテムを購入している。やはり、保護者が現状をしつかり理解し、

子供と一緒にメディアとの付き合い方を話し合わないとは、メディア依存による寝不足、昼夜逆転、ネットいじめや犯罪の被害者、加害者の子供を生み出さないよう計画的に指導を続けています。



保護者向けのメディア安全指導教室も2学期に予定しております。

面談期間は
7月末日まで

夏季休業中にお子様の1学期の様子について面談を希望される方は、7月14日（金）までに担任へ連絡してください。

面談期間は7月末日まででお願いします。